

別紙『川崎市立病院中期経営計画2024-2027』正誤表のうち「誤」の表中  
誤 【多摩病院】認知症ケア加算1の算定件数「R9目標：4,725件」  
正 【多摩病院】認知症ケア加算1の算定件数「R9目標：4,750件」

川崎市病院局経営企画室 経営企画担当 梶山  
電話 044-200-3853

令和8年1月21日  
報道発表資料  
川崎市病院局

## 「川崎市立病院中期経営計画 2024-2027」の一部修正について

令和6年3月に策定いたしました「川崎市立病院中期経営計画 2024-2027」に掲載している指標の計画期間内の目標値等（参考値である令和4年度実績値を含む）について、算出の定義が一部不明確であったことや記載誤り等により、次のとおり、一部修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、今回の誤りによる予算・決算等への影響はございません。

### 1 状況

「川崎市立病院中期経営計画 2024-2027」の進捗について点検・評価を行う「川崎市立病院運営委員会」（令和7年8月5日開催）に向け、令和6年度実績値の集計作業を行ったところ、中期経営計画上の指標の目標値等に誤りがあるもの（この時点では2点）が見つかりました。それを受け、改めて中期経営計画上に記載されている全ての指標について確認作業を実施いたしました。その結果、総数11点の誤りがあることが判明しましたので、それらの誤りを修正するものです。

### 2 原因及び修正箇所

不備が生じた主な要因は、次の2点です。なお、原因及び修正箇所の詳細は別紙のとおりです。

- （1）**【定義不一致】** 計画策定時に、市立病院間で、基準を統一して計上すべき指標（例：「院内災害医療訓練の実施回数」）に対して、その指標の定義が明確でなかったことから、各病院において、それぞれ異なる基準で指標を認識したことにより、市立病院間で目標値等の定義に差異が生じたもの
- （2）**【記載誤り】** 計画策定時に、院内の各種統計・書類等から集計・転記する作業を行ったが、その際に目標値等について記載を誤ったもの

### 3 再発防止策

- （1）**【定義不一致】** について

次期計画策定時には、目標値等について病院の担当者間で定義の解釈に不一致が生じないように、定義・算出方法を明確化します。また、計画の進捗管理時には、病院の担当者間で定義の解釈不一致を防ぎ、担当者変更にも対応できるよう、指標の定義・算出方法・算出上の注意点を共通の管理シートで管理し、統一した定義に基づく実績算出ができるようにいたします。

(2) 【記載誤り】 について

目標値等の記載時には、管理シートの活用を徹底するとともに、誤りが無いよう、入力内容のダブルチェックの実施など、組織的な確認体制のさらなる強化を行います。

4 「川崎市立病院中期経営計画 2024-2027」掲載ホームページ

<https://www.city.kawasaki.jp/830-1/page/0000173417.html>

(本日から修正版を掲載しております。)

問合せ先

川崎市病院局経営企画室 経営企画担当 梶山

電話 044-200-3853

『川崎市立病院中期経営計画2024-2027』 正誤表

◎ 区分【定義不一致】 ・計画策定時に、市立病院間で、基準を統一して計上すべき指標（例：「院内災害医療訓練の実施回数」）に対して、その指標の定義が明確でなかったことから、各病院において、それぞれ異なる基準で指標を認識したことにより、市立病院間で目標値等の定義に差異が生じたもの

◎ 区分【記載誤り】 ・計画策定時に、院内の各種統計・書類等から集計・転記する作業を行ったが、その際に目標値等について記載を誤ったもの

正							誤						
ページ	項目	R4実績	R6目標	R7目標	R8目標	R9目標	R4実績	R6目標	R7目標	R8目標	R9目標	原因と対応	区分
p.43	【川崎病院】 院内災害医療訓練の実施回数	1回	1回	1回	1回	1回	3回	2回	2回	2回	2回	【原因】以下のとおり、病院間で、計上する訓練の範囲に差異が生じていたため ●川崎病院：「院内災害医療訓練」に加え、地域との連携訓練等も計上 ●井田病院：「院内災害医療訓練」のみ計上  【対応】院内職員のみで実施する「院内災害医療訓練」のみ計上するよう、定義を統一することとし、川崎病院のR 4 実績値及びR 6 以降の目標値の数値を修正	定義不一致
p.69	【井田病院】 前立腺がん検診実施件数	409件	409件	415件	422件	429件	124件	136件	142件	149件	156件	【原因】以下のとおり、病院間で、計上する検診の範囲に差異が生じていたため ●川崎病院：「国保健診のPSA検査」→計上 、「自費PSA検査」→実施していない ●井田病院：「国保健診のPSA検査」→未計上、「自費PSA検査」→実施している→計上  【対応】「がん検診の推進」という目標のため設定された指標であることを鑑み、「国保健診のPSA検査」も計上することとし、井田病院の実績及び目標値を修正  ※「国保健診のPSA検査」とは、川崎市こくほの健診のオプション検査である前立腺特異抗原の検査のこと	定義不一致
p.69	【井田病院】 感染管理認定看護師の確保数	3人	3人	3人	3人	3人	2人	2人	2人	2人	2人	【原因】職員数に関する指標の計上方法に差異が生じていたため  ・資格を持っている3名のうち、育休者を除いて計上  【対応】原則として、年度末時点の人数について、産休・育休・非常勤も含め計上するよう、定義を統一することとし、R 4 実績値及びR 6 以降の目標値の数値を修正	定義不一致
p.72	【井田病院】 特定行為研修を修了した 看護師の人数	7人	7人	8人	8人	8人	5人	5人	6人	6人	6人	【原因】以下のとおり、病院間で、計上する人数の範囲に差異が生じてしまい、さらに、職員数に関する指標の計上方法に差異が生じたため  ●川崎病院：「特定行為研修修了者」全員を計上 ●井田病院：「特定行為研修修了者」のうち、認定看護師資格を有しない者を除いて計上  【対応】認定看護師資格の有無に関わらず研修修了者を計上することとし、さらに、原則として、年度末時点の人数について、産休・育休・非常勤も含め計上するよう、定義を統一することとし、井田病院のR 4 実績値及びR 6 以降の目標値の数値を修正	定義不一致
p.79	【井田病院】 病院モニター会議開催回数	1回	2回	1回	2回	1回	2回	2回	1回	2回	1回	【原因】R 4 実績の記載に誤りがあることが判明したため  【対応】R 4 実績値の数値を修正	記載誤り
p.89	【多摩病院】 認知症ケア加算1の算定件数	9,295件	9,450件	9,450件	9,450件	9,450件	4,694件	4,725件	4,725件	4,725件	4,750 <del>4,725</del> 件	【原因】R 4 実績を記載する際に、本来、年間の算定件数を記載すべきところ、誤って上半期分の算定件数を記載してしまい、さらに、R 6 以降の目標値も当該算定件数をベースに設定したため  【対応】R 4 実績値及びR 6 以降の目標値の数値を年間の算定件数に修正	記載誤り
p.91	【多摩病院】 感染管理の資格を有する スタッフの確保人数	11人	14人	15人	15人	15人	14人	14人	15人	15人	15人	【原因】職員数に関する指標の計上方法に差異が生じていたため  ・年度当初の職員数を計上（年度途中における、指定管理者内での異動等（1名退職、2名転出）が未反映）  【対応】原則として、年度末時点の人数について、産休・育休・非常勤も含め計上するよう、定義を統一することとし、R 4 実績値及びR 6 以降の目標値の数値を修正	定義不一致

正

ページ	項目	R4実績	R6目標	R7目標	R8目標	R9目標	
p.91	【多摩病院】 感染管理研修受講率	91.3%	100%	100%	100%	100%	
p.94	【多摩病院】 症例報告論文数	9件	20件	20件	20件	20件	
p.102	【井田病院】 【収支見込み】 （2）井田病院 ア 収益的収支 費用（エ）	R4年度 決算(税込)	R5年度 予算(当初)	R6年度 予算	R7年度 目標	R8年度 目標	R9年度 目標
		11,450	12,504	13,149	13,046	13,140	13,282
p.106	【井田病院】 医療従事者向け研修会等 参加者数	568人	600人	615人	630人	645人	

誤

R4実績	R6目標	R7目標	R8目標	R9目標	
100%	100%	100%	100%	100%	
1件	20件	20件	20件	20件	
R4年度 決算(税込)	R5年度 予算(当初)	R6年度 予算	R7年度 目標	R8年度 目標	R9年度 目標
11,450	12,504	13,149	13,046	13,140	13,262
865人	900人	920人	940人	960人	

原因と対応

区分

【原因】 R 4 実績を記載する際に、本来、「感染管理研修受講率」を記載すべきところ、誤って「医療安全研修受講率」（ R 4 実績値100%）を記載したため  【対応】 R 4 実績値の数値を修正	記載誤り
【原因】 R 4 実績の記載に誤りがあることが判明したため  【対応】 R 4 実績値の数値を修正	記載誤り
【原因】 R 9 年度目標値の記載に誤りがあることが判明したため  【対応】 ア収益的収支 費用（エ）の R 9 年度目標値を修正	記載誤り
【原因】 R 4 実績を記載する際に、本来、「医療従事者向け研修会等」の参加者数を記載すべきところ、誤って「市民向け講演会等」の参加者も含めて記載してしまい、さらに、 R 6 以降の目標値も当該参加者数をベースに設定したため  【対応】 R 4 実績値を修正し、さらに、修正後の R 4 実績値を基に R 6 以降の目標値を再設定	記載誤り